

## 2011年度前期 機械工学実験Ⅰ 実施計画表

No.	実験題目	担当教員(内線)	実験室	教員室	実験班												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
I-01	水流洞による飛行体周りの渦の可視化	吹場(1051)	316	総403	ガイダンス (全班共通)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
I-02	マイケルソン干渉計	臼杵(1372)	301	総814		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
I-03	液体の流量および抵抗測定	小木(1058)	154-1	257		11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
I-04	画像解析	山下(1067)	202	205		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
I-05	熱伝導の数値実験	柿本(1047, 宇宙) 長谷(1048, 知能)	252(宇宙) 306(知能)	253(柿本) 305(長谷)		9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
I-06	1自由度系の強制振動	益子(1608)	219	物2-210		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
I-07	引張り試験	島村(1045)	123	229		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
I-08	炭素鋼の標準組織と熱処理	藤井(1029)	218	227		6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
I-09	ナノ・マイクロ硬さ試験による局所域の強度評価	吉田(1038)	118	353		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
I-10	内燃機関の性能試験	本山・桑原(1052)	159	262		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
I-11	真直度の測定	安田(1030)	総608	362		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
I-12	レーザ加工実験	酒井(1037)	129	320		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
* 総は総合棟, 物は物質二号館 ** 担当教員の0内の数字は内線番号 学外から053-478-(内線番号)で連絡可		実験日	機械宇宙(水)	4/13	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	
			機械知能(木)	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	
		予備日			機械宇宙: 7/20, 7/27				機械知能: 7/21, 7/28								

### 注意事項

1. 全テーマに出席し、決められた日時までにレポートを提出し試問を受けること。レポートボックスは機械棟2階216室(就職資料室兼印刷室)に設置してある。
2. 予習レポートは、実験の目的・理論および方法を要約し、表紙をつけて**実験当日の朝8時40分**までにレポート受けに提出すること(表紙及びレポート用紙は**A4サイズ**とする)。
3. 点検を受け返却された予習レポートに実験の結果・検討および考察を加えてレポートを完成させ、**次回実験日前日の朝8時40分**までにレポート受けに提出すること。
4. 試問は次回実験日の午後4時より行う。不完全なレポートは書き直して指定の日時までに直接担当教員に再提出すること。
5. レポート受理後、2週間以内に最終レポートの電子ファイルをFTPサーバーにアップロードすること。担当者への電子メールでの送付は受け付けない。
6. 病気等やむを得ず欠席する場合は、予め実験担当者に連絡し承認を得て(担当者に連絡のつかない場合は指導教員や3年担当でもよい)、指定日時に補講を受けること。
7. 正当な理由なしに実験、試問を無断欠席・遅刻した場合あるいは期限までにレポート(再提出を含む)を提出しない場合は厳格に不合格となり、来年度に全題目について再受講しなければならない。また、レポートをコピーしたことが発覚した場合も不合格となる。他人にレポートをコピーされた者も不合格になるので注意すること。
8. 実験は計画表の通りに実施し、途中で休講があっても変更しない。休講になった題目は予備日(もしくは教員の指定した日)に行う。

